

砂場設置（寄贈）の御礼



今日から6月、暦のうえではそろそろ入梅に入りますが、連日7月中頃の暑さが続いております。いかがお過ごしでしょうか。

さて、先日は本校への砂場新設（寄贈）、誠にありがとうございました。本校には以前より砂場はありましたが、枠の老朽化、枠と砂面レベルとの調整不足、走り幅跳びをする際に助走路が足りないなど、数々の問題点があったためその問題の解決を考えていたところでした。このため、この度の貴社のご配慮・ご寄贈は子供たちへの素晴らしい贈り物となりました。心より感謝申し上げます。

写真は、6月1日の業間の休み時間に撮影したものです。砂場のお披露目の後、子供たちはさっそく元気に砂場に向かって走り幅跳びを始めました。運動している時の子供たちの表情はみんな嬉しくて笑顔でした。

以上、簡単ではございますが、書面にて御礼申し上げます。

この度は誠にありがとうございました。

敬具

平成27年6月1日

新地町立福田小学校長 森 仁市

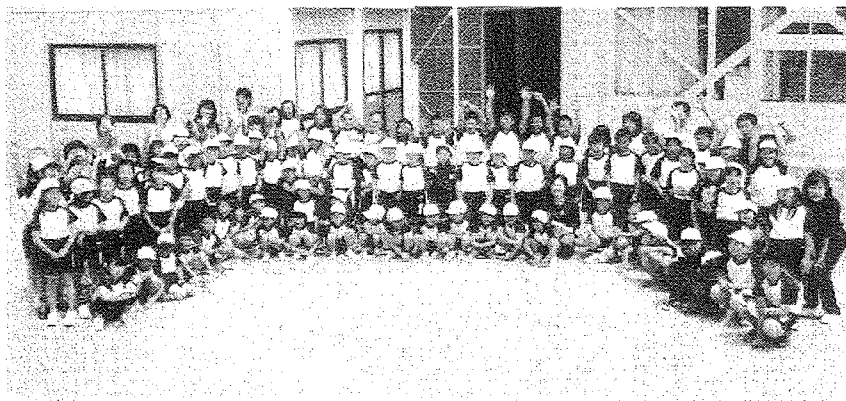
東北・佐藤特定建設工事共同体 様

※ 学校だよりを同封いたしましたのでご覧ください。

ホームページにも掲載いたしました。また、6月5日の福島民報にも記事掲載があります。

https://kyoiku.shinchi-town.jp/?page_id=19

砂場新設、屋外活動で活用 新地の福田小



新地町の福田小に砂場が設けられ、子どもたちが屋外活動で活用している。
東日本大震災の津波で被災した町内の海岸

福田小に設けられた砂場

復旧工事を担っている東北・佐藤JVが地域

貢献活動の一環として整備した。

大きさは縦、横とも五辺、踏み切り場所を二カ所設置した。